

事業所名

楽しく療養通所介護 プルーンベリーハウス

支援プログラム (参考様式)

作成日

R7 年

3 月

24 日

法人（事業所）理念		病気や障がいを持ちつつも、病気や障がいと共に新しい価値を見つけつつ、穏やかに生きることを最期まで支援する、またそれができる地域・社会を実現する						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害の状態や発達段階に合わせ、様々な経験を通して基本的動作や知識技術を習得し、集団生活に適應することができるよう支援を行います。 ・ 児童の意思決定への配慮、家族やきょうだいの思いや暮らしに寄り添う支援を行います。 ・ 関係法令を遵守し、他の社会資源との連携を図りきめ細かい支援を行います。 						
営業時間		9 時	0 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<p>【お子さま一人ひとりの体調や生活リズムに寄り添い、安心して過ごせるよう、以下のような健康支援を行っています】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日々の全身状態の確認と丁寧なアセスメント ・ 呼吸の管理（人工呼吸器・気管切開部のケア・廃痰ケア） ・ 医療的ケア（経鼻経管・胃ろうなどの経管栄養注入や各種カテーテル管理） ・ てんかん発作の頻度や時間の記録、フローチャートに基づいた発作時の緊急対応 ・ 体調の変化に合わせた無理のないケアの提供 ・ 環境の調整や、リラックスできる空間づくり ・ 入浴介助や排泄介助（トイレトレーニング、排便コントロールのサポート） <p>お子さまが「楽しく、健やかに」毎日を過ごせるよう、細やかな配慮をもって支援しています。</p>						
	運動・感覚	<p>【お子さまの身体の状態や発達段階に合わせて、無理なく楽しく運動・感覚の体験ができるよう支援しています】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自発的な動きを引き出すための関わりや、心地よい姿勢づくり（ポジショニング） ・ 身体の緊張状態に応じたマッサージやストレッチによるリラクゼーション ・ 読み聞かせや音楽鑑賞など、感覚に働きかけるゆったりとした活動 ・ 下肢装具を使用しての立位や歩行訓練 ・ 様々な道具や玩具を使った手技による感覚刺激や運動発達への働きかけ ・ 変形や関節の拘縮を予防し、筋力の維持・改善を目指すサポート（可動域訓練） ・ 個別に応じて働きかけ、基本動作や日常生活動作における動作習得を支援 <p>日々の活動を通じて、身体を動かすことの楽しさや達成感を感じられるよう、一人ひとりに合ったサポートを行っています。</p>						
	認知・行動	<p>【お子さまが安心して毎日を過ごしなが、自分の身体や周囲の環境を少しずつ理解していけるよう、やさしく丁寧な支援を行っています】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 読み聞かせや音楽鑑賞、散歩などの気分転換になる活動 ・ 屋外活動から、視覚や聴覚からの刺激を通じて認知の働きを促す支援 ・ 身体の状態を意識しながら、さまざまな運動や感覚を楽しく体験できるようサポート ・ 1日の流れや季節を感じられる活動を取り入れ、お子さまに合ったペースで「時間の感覚」を育てていきます <p>日々の小さな「気づき」や「できた！」の積み重ねが、自信や意欲につながるよう、心に寄り添った支援を大切にしています。</p>						

	言語コミュニケーション	<p>【お子さま一人ひとりのペースや表現方法に寄り添いながら、豊かなコミュニケーションの広がり支援しています】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・触れ合いやスキンシップ（タッチング）をするとともに、発声や表情、反応をみながら意思表示を読み取り、安心できる関係をつくる ・感情・言葉・声・ジェスチャーなど、さまざまな方法での表現を引き出せるよう、お子さまに合った関わり方を工夫 ・デイでの活動やケアを通じて、職員や他のお子さまたちとの個別交流・集団交流の機会を積極的にサポート <p>「伝えたい」「わかってもらえた」という体験が、日々の安心や成長へとつながるよう、丁寧に関わっていきます。</p>		
	人間関係社会性	<p>【人との関わりの中で、安心感や信頼を育みながら、少しずつ社会性を広げていけるような支援を行っています】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的な声かけやスキンシップによる関わりづくり ・制作活動や施設内の行事などへの参加を通じて、楽しみながら人と関われる環境づくり ・様々なスタッフとの交流を通して、多様な関係性に触れる機会の提供 ・レクリエーションなどのグループ活動を通して、自然な形で他者とのふれあいを促進 ・多世代交流を通じて、他者との信頼関係や、思いやり・協力といった社会性が育まれるよう支援 <p>「人と関わるって楽しい」「一緒に過ごせてうれしい」そんな気持ちを大切にしながら、お子さまのペースに合わせた人間関係づくりを支えています。</p>		
	家族支援	<p>【ご家庭と連携しながら、お子さまにとって安心できる環境づくりを進めていきます。保護者の方との信頼関係を大切に、丁寧な情報共有とサポートを行っています】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳を活用し、その日の様子やちょっとした変化を共有 ・送迎時にはお話を伺い、ご家庭での状況やご希望を把握 ・お子さまの様子を定期的にモニタリングし、成長や変化に応じた支援を検討 ・体調不良や気になる変化があった場合は、帰宅後にお電話等でご連絡し、保護者の方と一緒に確認・対応 	移行支援	<p>【お子さまが次のライフステージへスムーズに移行できるよう、関係機関やご家庭と連携しながら、きめ細やかな支援を行っています】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学など将来を見据えた支援の実施と、必要な情報提供 ・保育園など、従来の関わり先との連携支援 ・担当者会議に参加し、支援の方向性や課題の摺り合わせ ・必要に応じ、学校の担任との直接的なやり取りを行う
	地域支援・地域連携	<p>【お子さまを取り巻く地域のネットワークとしっかりつながりながら、関係機関との連携と情報共有を大切にしています】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害の状態や発達段階に合わせ、様々な経験を通して基本的動作や知識技術を習得し、集団生活に適應することができるよう支援を行います。 ・児童の意思決定への配慮、家族やきょうだいの思いや暮らしに寄り添う支援を行います。 ・関係法令を遵守し、他の社会資源との連携を図りきめ細かい支援を行います。】 ・災害時個別支援計画の策定に際し、進捗状況を確認する <p>地域全体でお子さまの成長と安心を支えていけるよう、積極的に連携を図り、つながりを深めています。</p>	職員の質の向上	<p>【お子さまに安心で質の高い支援を提供するため、職員の専門性向上と組織全体のスキルアップに継続的に取り組んでいます】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月に1回の職員研修を実施し、日々の支援に必要な知識や技術、対応力を高めています ・安全計画の実施（毎月の職員への研修、毎月1回の施設内外の点検、年4回のお子さまやその保護者に向けての安全指導） ・防災・感染症対策・BCP（事業継続計画）に関する社内訓練を定期的に実施し、非常時に備えた体制づくりを強化しています <p>日々の支援力の向上とともに、万が一の事態にも柔軟に対応できる体制を整え、安心・安全な支援環境を維持しています。</p>

主な行事等

【日々の生活に彩りを添え、季節や成長を感じられるような取り組みを大切にしています】

- ・年4回ほど、季節を感じられる制作活動を実施
- ・お子さまの誕生日には、職員が心を込めてバースデーカードを作成・配布し、お祝いの気持ちを伝えています
- ・活動の様子やお知らせをまとめた広報誌を定期的に作成・配布し、ご家庭とのつながりを深めています

日々の小さな喜びを大切にしながら、保護者の皆さまとお子さまの「今」を共有し、笑顔あふれる時間を一緒に育んでいきます。